

2023年8月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年9月29日

上場会社名 福島印刷株式会社 上場取引所 名
 コード番号 7870 URL https://www.fuku.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松井 睦
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)塚 嘉弘 (TEL)076(267)5111
 定時株主総会開催予定日 2023年11月16日 配当支払開始予定日 2023年11月17日
 有価証券報告書提出予定日 2023年11月17日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期の業績（2022年8月21日～2023年8月20日）

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率、小数点第二位を四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期	7,162	△6.7	103	△68.7	99	△69.8	62	△73.5
2022年8月期	7,673	△10.3	329	△43.7	330	△44.9	234	△42.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年8月期	10.78	—	1.2	1.4	1.4
2022年8月期	40.49	—	4.5	4.4	4.3

(参考) 持分法投資損益 2023年8月期 一百万円 2022年8月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年8月期	7,247	5,274	72.8	913.75
2022年8月期	7,275	5,269	72.4	914.87

(参考) 自己資本 2023年8月期 5,274百万円 2022年8月期 5,269百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年8月期	756	△735	△62	733
2022年8月期	388	△639	△275	775

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年8月期	—	6.00	—	6.00	12.00	69	29.6	1.3
2023年8月期	—	6.00	—	6.00	12.00	69	111.3	1.3
2024年8月期 (予想)	—	6.00	—	6.00	12.00		103.4	

3. 2024年8月期の業績予想（2023年8月21日～2024年8月20日）

(%表示は対前期増減率、小数点第二位を四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,450	4.0	108	5.6	101	1.9	67	7.7	11.61

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期	6,000,000株	2022年8月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	2023年8月期	227,801株	2022年8月期	239,801株
③ 期中平均株式数	2023年8月期	5,768,319株	2022年8月期	5,789,058株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大が収束しつつある中で、景気に緩やかな持ち直しの動きが見られた一方で、ウクライナ情勢をはじめとする原材料やエネルギー価格の上昇、急激な円安の進行などにより、先行き不透明な状況が続いており、予断を許さない状況にあります。

印刷業界におきましては、Web化や公的部門においてペーパーレス推進が本格化し印刷需要の減少が続くなか、競争激化による受注価格下落の影響が顕在化するなど、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は引続き生産性向上のための設備導入等により生産体制の強化を図るとともに、D P（データプリント）サービスの製品開発やサービスの充実、販売マネジメントの強化による創注や原価構造改善に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当事業年度の売上高は前事業年度を5億10百万円（6.7%）下回る71億62百万円となりました。また、利益面においては、営業利益が1億3百万円（前事業年度比68.7%減）、経常利益が99百万円（前事業年度比69.8%減）、当期純利益が62百万円（前事業年度比73.5%減）となりました。

品目別売上高の概況は次のとおりであります。

「B F 複合サービス」

ビジネスフォーム関連は、Web化に伴うペーパーレス化が進み、市場全体での需要量の減少傾向が続いていることから、売上高は前事業年度を87百万円（11.2%）下回る6億94百万円となりました。

「企画商印サービス」

商業印刷分野は、主要D Pサービスとの相乗効果が見込めない頁・文字物印刷からの撤退影響もあり、売上高は前事業年度を48百万円（38.2%）下回る79百万円となりました。

「I P D P サービス」

通知物関連では、コロナ禍におきましても必要となる通知物が堅調に推移し、売上高は前事業年度を2億39百万円（8.9%）上回る29億10百万円となりました。

「D M D P サービス」

販促分野では、デジタル印刷技術を駆使した次世代の紙メディアの価値創出に注力したものの、企画の減少等により、売上高は前事業年度を6億12百万円（15.0%）下回る34億78百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産・負債及び純資産の分析

(流動資産)

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末比1億28百万円（4.8%）減少し25億64百万円となりました。減少の主な要因は、売掛金が1億32百万円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産は、前事業年度末1億0百万円（2.2%）増加し46億82百万円となりました。増加の主な要因は、機械及び装置が2億27百万円、建設仮勘定が1億61百万円、リース資産（有形）が1億24百万円、それぞれ減少したものの、建物が5億87百万円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債は、前事業年度末比1億57百万円（11.1%）減少し12億69百万円となりました。減少の主な要因は、短期借入金が2億円減少したこと等によるものであります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債は、前事業年度末比1億25百万円（21.7%）増加し7億2百万円となりました。増加の主な要因は、リース債務が1億5百万円減少したものの、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末比4百万円（0.1%）増加し52億74百万円となりました。増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金が6百万円増加したこと等によるものであり、自己資本比率72.8%は経営目標としている65%を達成しました。当社の事業規模・特性や、不透明な事業活動における財務の安全性は、確保されて

いるものと判断しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ41百万円減少し、7億33百万円となりました。また、当事業年度中における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動によって得られた資金は、前事業年度比3億68百万円増加し、7億56百万円となりました。これは前事業年度と比較して、主に売上債権の増減額が2億1百万円増加し、法人税等の支払額が2億37百万円減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動によって支出した資金は、前事業年度比95百万円増加し、7億35百万円となりました。これは前事業年度と比較して、主に有形固定資産の取得による支出が1億47百万円増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動によって支出した資金は、前事業年度に比べて2億12百万円減少し、62百万円となりました。これは前事業年度と比較して、短期借入金の純増減額が3億円減少したものの、長期借入れによる収入が2億円増加し、長期借入金の返済による支出が1億62百万円減少し、自己株式の取得による支出が1億1百万円減少したこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期
自己資本比率	67.2	67.8	67.7	72.4	72.8
時価ベースの自己資本比率	32.8	32.4	34.0	33.1	32.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.3	0.9	1.0	2.8	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	77.4	103.5	1.0	35.4	77.6

自己資本比率： 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率： 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率： 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・ガバレッジ・レシオ： キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が収束に向かい、経済活動が徐々に正常化しつつある中、ウクライナ情勢の長期化・米国の金融政策の影響等による急激な物価上昇局面となり、国内外の経済環境・景気の先行きには予断を許さない状況が続いております。

印刷業界におきましても、従来からのWeb化等による印刷需要の減少傾向に加えコロナ禍やウクライナ情勢の影響もあり、価格競争の激化や原材料の値上げも懸念されるなど、引き続き取り巻く環境は厳しいものと予想されます。

一方で新型コロナウイルス感染症によりライフスタイルや社会情勢の変化が予想され、新たなサービスへの市場の期待も高まってくるものと予想されます。

このような状況を踏まえ、当社としては、引き続き生産性向上のための設備導入等により生産体制の強化を図るとともに、「さいたまサテライト」の有効活用や、独自技術によるDP（データプリント）を中心としたサービスを強化し、さらなる差別化を推進してまいります。当社サービスの充実・拡大のための技術開発とその市場創造に注力し、顧客のBPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）ニーズのさらなる取り込みを目指します。また、受注のベースとなる品質保証と情報セキュリティ体制についても、より一層の強化を図ってまいります。

営業部門では引き続き大都市圏での販売力強化とともに、商品サービスを使っていただくフィット感の追求、販売マネジメントと顧客管理技術の高度化に取り組みます。

設計部門では、生産前部門の生産性向上を図ると同時に、より一層のコストダウンと顧客サービス向上のための情報設計力、運用力強化の取り組みを継続いたします。

さらに、人材育成が重要課題の一つであるとの認識に基づき、メーリングサービスの拡大に不可欠なIT系知識を蓄えるための資格取得支援制度を全社展開するなど、市場の要求に応える人材の育成に努めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。IFRS（国際会計基準）については、今後も制度動向等を注視してまいります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月20日)	当事業年度 (2023年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	807,406	733,721
受取手形	20,049	14,631
電子記録債権	460,460	533,101
売掛金	999,493	866,632
製品	41,990	38,135
半製品	52,325	53,241
仕掛品	86,426	96,267
原材料	49,832	71,036
貯蔵品	84,392	75,809
その他	91,173	82,189
貸倒引当金	△474	△297
流動資産合計	2,693,076	2,564,469
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,566,543	5,266,994
減価償却累計額	△3,315,060	△3,427,770
建物（純額）	1,251,482	1,839,223
構築物	200,774	205,328
減価償却累計額	△188,845	△169,698
構築物（純額）	11,929	35,629
機械及び装置	6,177,220	5,918,034
減価償却累計額	△4,938,254	△4,906,565
機械及び装置（純額）	1,238,966	1,011,469
車両運搬具	41,645	41,922
減価償却累計額	△40,554	△41,098
車両運搬具（純額）	1,091	823
工具、器具及び備品	655,051	625,216
減価償却累計額	△555,481	△507,895
工具、器具及び備品（純額）	99,569	117,320
土地	965,106	965,106
リース資産	751,800	581,254
減価償却累計額	△380,347	△333,866
リース資産（純額）	371,452	247,388
建設仮勘定	162,826	935
有形固定資産合計	4,102,423	4,217,896
無形固定資産		
ソフトウェア	182,316	174,722
リース資産	952	136
その他	4,417	4,417
無形固定資産合計	187,686	179,276
投資その他の資産		
投資有価証券	162,447	169,406
出資金	3,570	3,570
破産更生債権等	1,284	2,212
繰延税金資産	81,340	67,657
その他	44,822	44,869

貸倒引当金	△1,284	△2,212
投資その他の資産合計	292,180	285,503
固定資産合計	4,582,290	4,682,676
資産合計	7,275,367	7,247,146
負債の部		
流動負債		
買掛金	267,160	279,880
短期借入金	470,000	270,000
1年内返済予定の長期借入金	16,500	98,000
リース債務	137,404	105,912
未払金	116,405	99,556
未払費用	280,695	276,347
未払法人税等	7,583	15,830
賞与引当金	103,885	86,116
預り金	19,556	30,100
役員賞与引当金	8,700	8,200
流動負債合計	1,427,891	1,269,944
固定負債		
長期借入金	200,000	462,800
リース債務	276,723	170,810
退職給付引当金	71,363	40,846
長期末払金	15,225	14,025
資産除去債務	14,351	14,351
固定負債合計	577,663	702,834
負債合計	2,005,554	1,972,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,000	460,000
資本剰余金		
資本準備金	285,200	285,200
資本剰余金合計	285,200	285,200
利益剰余金		
利益準備金	96,200	96,200
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	200,999	200,999
別途積立金	2,505,000	2,505,000
繰越利益剰余金	1,753,688	1,746,410
利益剰余金合計	4,555,887	4,548,610
自己株式	△101,873	△96,775
株主資本合計	5,199,214	5,197,034
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,597	77,332
評価・換算差額等合計	70,597	77,332
純資産合計	5,269,812	5,274,367
負債純資産合計	7,275,367	7,247,146

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年 8 月 21 日 至 2022年 8 月 20 日)	当事業年度 (自 2022年 8 月 21 日 至 2023年 8 月 20 日)
売上高	7,673,315	7,162,872
売上原価		
製品期首棚卸高	45,689	41,990
当期製品製造原価	5,971,670	5,664,872
合計	6,017,359	5,706,862
他勘定振替高	1,122	41
製品期末棚卸高	41,990	38,135
売上原価合計	5,974,247	5,668,685
売上総利益	1,699,067	1,494,187
販売費及び一般管理費	1,369,211	1,391,068
営業利益	329,856	103,118
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	3,145	3,550
その他	9,095	3,012
営業外収益合計	12,244	6,565
営業外費用		
支払利息	10,957	9,750
その他	244	—
営業外費用合計	11,201	9,750
経常利益	330,899	99,933
特別利益		
固定資産売却益	—	219
投資有価証券売却益	321	463
特別利益合計	321	683
特別損失		
固定資産売却損	29	—
固定資産除却損	4,461	4,374
投資有価証券評価損	705	—
特別損失合計	5,196	4,374
税引前当期純利益	326,023	96,242
法人税、住民税及び事業税	38,252	22,048
法人税等調整額	53,386	11,991
法人税等合計	91,638	34,039
当期純利益	234,384	62,202

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年8月21日 至 2022年8月20日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	460,000	285,200	285,200	96,200	200,999	2,505,000	1,607,861	4,410,060
当期変動額								
剰余金の配当							△88,557	△88,557
当期純利益							234,384	234,384
自己株式の取得								
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	145,827	145,827
当期末残高	460,000	285,200	285,200	96,200	200,999	2,505,000	1,753,688	4,555,887

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△128	5,155,132	25,838	25,838	5,180,970
当期変動額					
剰余金の配当		△88,557			△88,557
当期純利益		234,384			234,384
自己株式の取得	△101,745	△101,745			△101,745
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			44,759	44,759	44,759
当期変動額合計	△101,745	44,082	44,759	44,759	88,841
当期末残高	△101,873	5,199,214	70,597	70,597	5,269,812

当事業年度(自 2022年8月21日 至 2023年8月20日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	460,000	285,200	285,200	96,200	200,999	2,505,000	1,753,688	4,555,887
当期変動額								
剰余金の配当							△69,194	△69,194
当期純利益							62,202	62,202
自己株式の処分							△285	△285
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△7,277	△7,277
当期末残高	460,000	285,200	285,200	96,200	200,999	2,505,000	1,746,410	4,548,610

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△101,873	5,199,214	70,597	70,597	5,269,812
当期変動額					
剰余金の配当		△69,194			△69,194
当期純利益		62,202			62,202
自己株式の処分	5,097	4,812			4,812
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			6,734	6,734	6,734
当期変動額合計	5,097	△2,179	6,734	6,734	4,554
当期末残高	△96,775	5,197,034	77,332	77,332	5,274,367

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年 8月21日 至 2022年 8月20日)	当事業年度 (自 2022年 8月21日 至 2023年 8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	326,023	96,242
減価償却費	686,293	660,222
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△88	751
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,353	△17,768
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,300	△500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△19,817	△30,516
受取利息及び受取配当金	△3,148	△3,553
支払利息	10,957	9,750
有形固定資産売却損益 (△は益)	29	△219
有形固定資産除却損	4,381	4,374
無形固定資産除却損	80	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△321	△463
投資有価証券評価損益 (△は益)	705	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△136,226	65,638
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△22,097	△19,524
仕入債務の増減額 (△は減少)	43,359	12,720
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△49,427
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△69,992	△25,920
その他	△152,813	25,293
小計	653,671	727,099
利息及び配当金の受取額	3,148	3,553
利息の支払額	△10,808	△9,382
法人税等の支払額	△257,912	△20,680
法人税等の還付額	—	55,551
営業活動によるキャッシュ・フロー	388,098	756,142
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△57,200	△16,000
定期預金の払戻による収入	81,600	48,000
有形固定資産の取得による支出	△565,254	△713,104
有形固定資産の売却による収入	1,251	220
無形固定資産の取得による支出	△78,606	△56,530
投資有価証券の売却による収入	381	1,930
その他	△21,914	△47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△639,743	△735,531
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△200,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△166,456	△137,404
長期借入れによる収入	200,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△218,370	△55,700
自己株式の取得による支出	△101,745	—
配当金の支払額	△88,522	△69,191
財務活動によるキャッシュ・フロー	△275,094	△62,295
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△526,738	△41,684
現金及び現金同等物の期首残高	1,302,145	775,406
現金及び現金同等物の期末残高	775,406	733,721

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、印刷事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2021年8月21日 至 2022年8月20日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	BF複合サービス	企画商印サービス	IPDPサービス	DMDPサービス	合計
外部顧客への売上高	781,959	128,167	2,671,737	4,091,449	7,673,315

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産はないため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

損益計算書の売上高の10%以上を占める外部顧客がないため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2022年8月21日 至 2023年8月20日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	BF複合サービス	企画商印サービス	IPDPサービス	DMDPサービス	合計
外部顧客への売上高	694,390	79,199	2,910,797	3,478,484	7,162,872

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産はないため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
凸版印刷株式会社(注)	842,098	単一セグメントにつき省略

(注)凸版印刷株式会社への売上高の内、エンドユーザーであるサントリーウエルネス株式会社を対象としております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2021年8月21日 至 2022年8月20日)	当事業年度 (自 2022年8月21日 至 2023年8月20日)
1株当たり純資産額	914円87銭	913円75銭
1株当たり当期純利益	40円49銭	10円78銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため、記載していません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2021年8月21日 至 2022年8月20日)	当事業年度 (自 2022年8月21日 至 2023年8月20日)
当期純利益 (千円)	234,384	62,202
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	234,384	62,202
普通株式の期中平均株式数	5,789,058株	5,768,319株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。